

核酸合成用試薬

ユニバーサル・サポート（固相合成用支持担体）

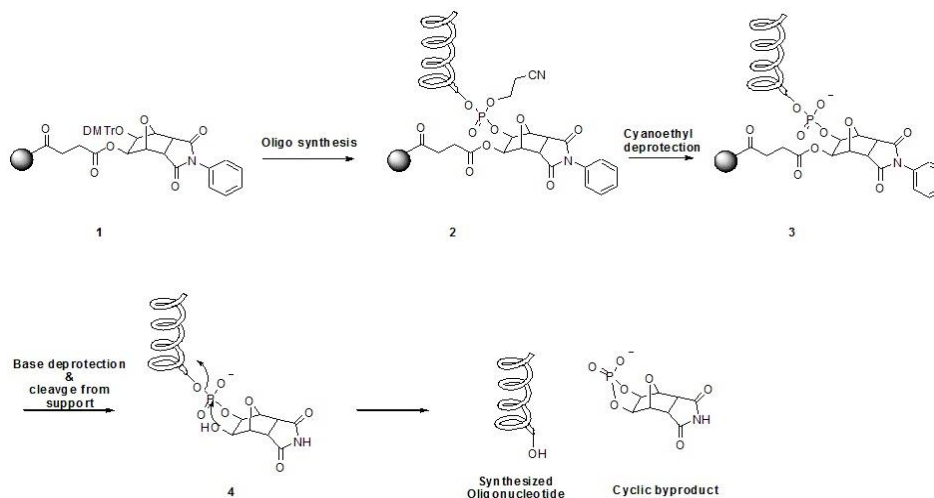
Universal UnyLinker Support	2000Å CPG	1000Å CPG	500Å CPG	
Universal UnyLinker Support Polystyrene				300Å CPG

核酸合成のためのUNYLINKER™ Universal Support¹

核酸合成の需要が高まるにつれて、少量から大量合成の核酸合成を高純度で高効率かつ低価格で合成することが求められています。ChemGenes では、核酸合成用にユニリンカー・サポート（支持担体）(Catalogue #: N-4000) をご提供しています。ユニリンカー・ユニバーサル・サポート 1 (スキーム 1) は、4,4'-ジメトキシトリチル(DMTri) 基と スクシニル基 をシン型で配向してブリッジヘッドリング構造をとるため、リジッドで化学的に安定な支持担体です。

ユニリンカー・ユニバーサル・サポートの特徴

- 1) ユニリンカーの支持担体は、4種類の異なる支持担体を使つての核酸合成ではありません。そのため、2'や3'の修飾ヌクレオシドベースの支持体を使った煩わしい合成をすることなく、核酸合成が行えます。
- 2) 何種類もの支持担体を用意する必要はありません。1種類の支持担体のみでオリゴ合成を行うので経済的です。
- 3) 1種類の支持担体のため、品質管理者ならびに在庫管理の負担も軽減できます。
- 4) ユニリンカーの支持担体は、標準のアミダイトおよび標準の合成条件で行うことができます。
カップリング効率は各ステップあたり99%以上です。
- 5) ユニリンカーは、一般的に用いられるアンモニア処理やメチルアミン処理で切断できます。(スキーム 1)
- 6) 2'-デオキシ体, 2'-O-メチル, 2'-O-メトキシエチル, ロックド核酸 (LNA), 2'-*r*-フルオロ核酸 (FANA), 5'-リン酸モノエステルとビオチン, リン酸ジエステルとホスホロチオエイトのバックボーン修飾体との複合体などにも、ユニリンカー支持担体を使うことができます。
- 7) コハク酸塩の品質は、販売元によってもロットによっても異なりますので、ユニリンカーを使うことで、オリゴ合成の品質が向上します。
- 8) ユニリンカーは、医薬品原薬 (API)に原子を残さないため、出発原料にはなりません。そのため、QAならびにFDAの視点でも大きな利点があります。

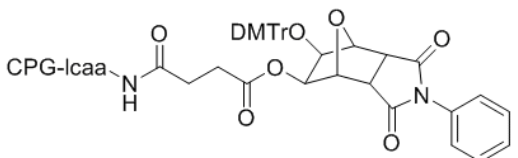
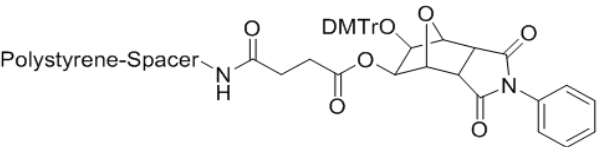


スキーム 1 : ユニリンカー・ユニバーサル・サポートを用いた核酸からの脱保護と切断機構

References:

1. Ravikumar, V. T. Org. Pro. Res. & Dev. 2008, 12, 399–410; Ravikumar, V. T. U.S. Patent number 7,202,264.

*UNYLINKERTM is a trademark of Isis Pharmaceuticals, Inc. The above products are covered under Isis patent #7,202,264 and ChemGenes Corp. holds world wide marketing rights.

品名	商品コード	容量	概要	構造式	
Universal UnyLinker Support	2000Å CPG-N-4000-20	100 mg, 250 mg, 1 g	1 col: 10 μmol, 15 μmol pack 4 40 nmol, 0.2 μmol, 1.0 μmol pack 10 40 nmol, 0.2 μmol, 1.0 μmol	輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	
	1000Å CPG-N-4000-10				
	500Å CPG-N-4000-05				
Universal UnyLinker Support Polystyrene 300Å	300Å CPG-N-4000-03	100 mg, 250 mg, 1 g	1 col: 10 μmol, 15 μmol pack 4 40 nmol, 0.2 μmol, 1.0 μmol pack 10 40 nmol, 0.2 μmol, 1.0 μmol	輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	

★ 金額、規格外の容量をご希望の方はお問い合わせください。